

装着前に必ずお読みください

本取扱説明書を最後までお読みの上ご使用ください。またお読みになった後も本書を大切に保管してください。

- 裏面の内容物確認書を確認の上、必ずお客様のお車と形状が合う車を仮合わせしてご確認ください。
- 設置場所がわかるよう、記号の入ったタグが商品裏に付けられています。
- 本製品は予告なく仕様および外観を変更することがあります。

警告

- 本製品とその他のフロアマットなどを2重に敷いて使用しないでください。他のフロアマット製品と併用すると、アクセルペダル・ブレーキペダル・クラッチペダルとのクリアランスが損なわれると共に、固定フックによる本製品の固定ができないため、重大な事故の原因となる可能性があります。
- 本製品とペダルカバーとの併用は絶対にしないでください。アクセル・ブレーキ・クラッチ等のペダルカバーと併用すると、本製品とペダルカバーが干渉する事でペダルが戻らなくなり、重大な事故の原因となる可能性があります。

本製品に関する注意事項

誤った使用方法をするとアクセル・ブレーキ・クラッチペダル等に本製品が引っかかり、事故につながる可能性がありますので、正しい使用方法を守った上でご使用ください。

- 本製品は、車種別専用設計であり適合車種のフロア形状に合わせて設計しておりますので、絶対に適合車種以外へ使用しないでください。
- 本製品は、重ねて敷く設計ではありませんので、必ずお車のフロアに直接敷いてご使用ください。
- 本製品をお車のフロアに固定させる為、付属の専用固定フックを必ずご使用ください。
- 装着が終わりましたら、本製品がアクセル・ブレーキ・クラッチペダル等に引っかかっていないか本製品がお車に正しく装着出来ているかご確認ください。
- 本製品の用途以外には使用しないでください。
- 異常を感じたらご使用をおやめください。

使用上の注意

- 本製品は、耐久性に優れた素材を採用しておりますが、野球スパイクやピンヒールなどで運転されますと、生地を傷め表面が剥がれたり穴が空いてしまう原因となりますので特殊な靴底での運転は行わないでください。
- 運転中に本製品がずれてしまった場合、速やかに安全な場所へ車を止め、本製品を正しく敷き直してください。
- 車輻から本製品を取り外す時は、強く引っ張らず丁寧に取り外してください。無理に引っ張りますと本製品が破損したり、車輻内装を痛める原因となります。
- 本製品の立体形状を変形させる物を長時間上に置いたり挟んだりしないでください。立体部分が折れ曲がったままになり、形が戻らなくなってしまいます。
- 本製品は難燃素材を使用しておりますが、危険ですのでタバコの火や火気を近づけないでください。誤って本製品を破損させてしまった場合、すみやかに使用中止してください。
- 本製品に汚れが溜まったまま運転されますと、アクセル・ブレーキ・クラッチ操作の妨げとなり危険ですので、定期的に掃除を行ってください。

メンテナンス方法

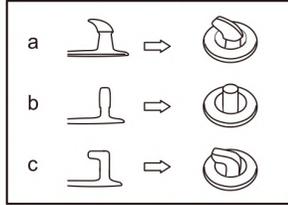
- 本製品が汚れてしまった場合は、車両から取り外し、泥、砂、ほこり等を落としてから水洗いしてください。
※毛先の柔らかいブラシ等でこすり洗いすると効果的です。
- 汚れがひどい場合は、中性洗剤をウエス等に染みこませ、軽く叩くように汚れを浮かせながら拭き取ってください。
- 洗浄後は、風通しの良い日陰で充分に乾かしてから、車に装着してください。
乾かさないうまま装着すると、カビが生えたり悪臭の原因となります。
- 生地を傷めたり、変色の原因になりますので、漂白剤・シンナー・ベンジン・アルコール等は使用しないでください。
- 本製品が縮んだり変形してしまう恐れがありますので、洗濯機・自動車マット洗浄機やドライクリーニングでの洗浄は行わないでください。

D-SPORT

〒140-0011 東京都品川区東大井 1-4-20 SPK (株)内
TEL 03-5460-4580 FAX 03-5460-7441

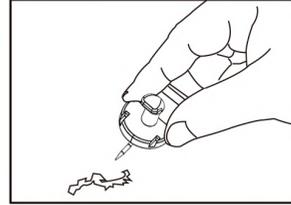
専用固定穴・専用固定フック取り扱い説明書

純正フック使用例



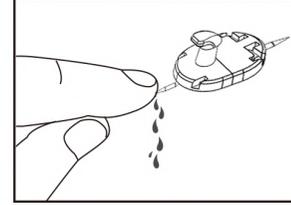
純正フックが使用可能な車種の場合、専用固定フックは不要です。
※純正フック非対応な車種も御座います。

⚠ 注意

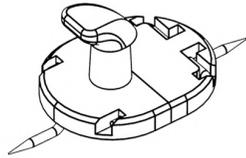


車輻に取り付けた専用固定フックを無理に引っ張るとフロアを傷める原因となります。

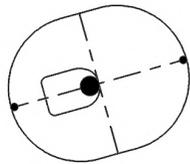
⚠ 注意



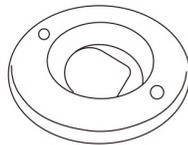
専用固定フックは、針タイプを採用しておりケガをする恐れが御座いますので、取扱には充分注意して下さい。



専用固定フック

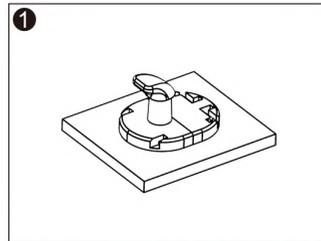


取付補助シール

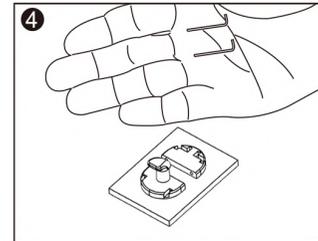


専用固定穴

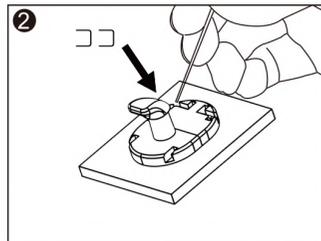
取り付け準備



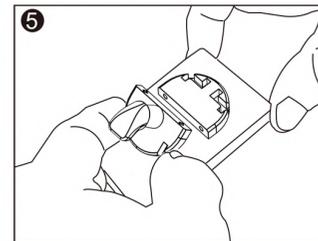
専用固定フックは必要数に応じた数量が商品に同封されています。



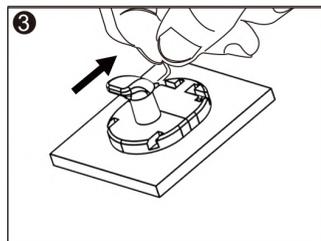
金具は1つの専用固定フックに2本付いております。



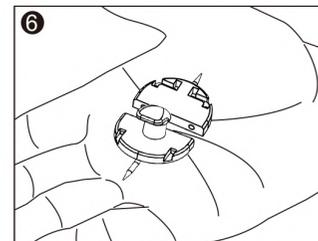
専用固定フックを安全スポンジから外す為、細めのピン等を用いて本体をロックしている金具を押し上げ下さい。



金具が外れましたら専用固定フックを分解させ安全スポンジから外す事が出来ません。

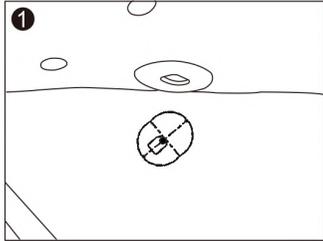


ロックしている金具を押し上げましたら、指で抜き取る事が出来ます。
※金具は取り付けの際に必要なので絶対に紛失しないで下さい。

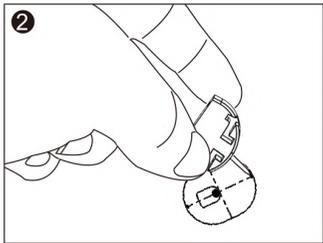


取り付け準備は完了です。

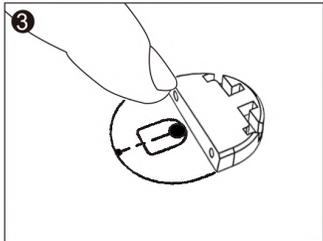
取り付け方法



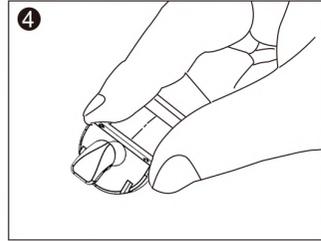
① マットを仮置きし付属の取り付け補助シールを用いて専用固定フックの取り付け位置を確認します。
※この時、専用固定穴の位置と取り付け補助シールのフック位置が正しいか確認を行うと作業は効率的です。



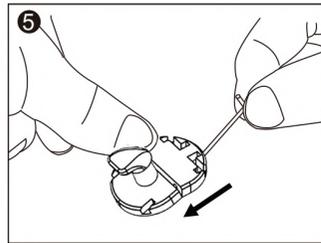
② 取り付け補助シールに専用固定フックの針を刺す位置が印字されていますので、印に合わせて針をフロアに通して下さい。
※針をフロアに通す際には、車輻を傷めないよう充分注意して下さい。



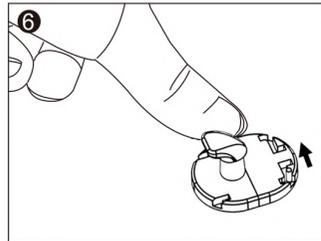
③ 本体にフックが付いていないのが、進行方向前のパーツとなります。



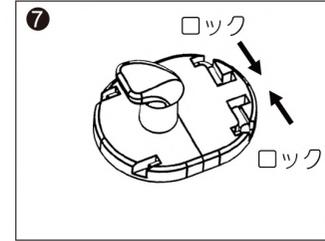
④ フック付きのパーツも同じ要領で針をフロアに通して下さい。



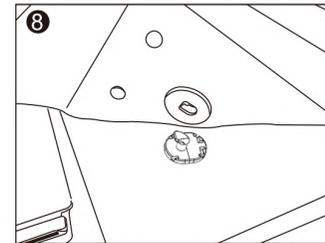
⑤ 本体をフロアに固定させる為、ロックさせるための金具を2箇所差し込んで下さい。



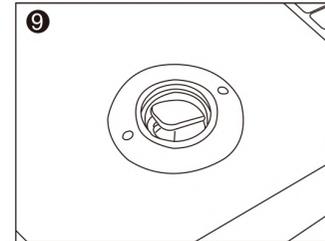
⑥ 本体に金具が通りましたら、指で金具を押し込みロックさせて下さい。



⑦ 金具を2箇所ロックさせましたら、以上で専用固定フックの取り付け工程は完了です。
※この時、専用固定フックがしっかりお車のフロアに固定されているか必ず確認を行って下さい。



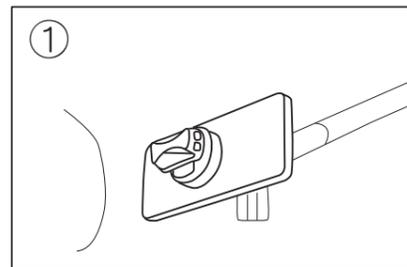
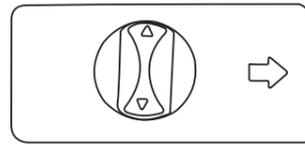
⑧ マットと専用固定フックの位置を確認します。



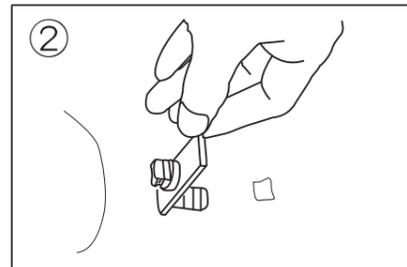
⑨ マットが正しい位置でしっかり固定されていれば完成です。

純正フック取り外し説明書

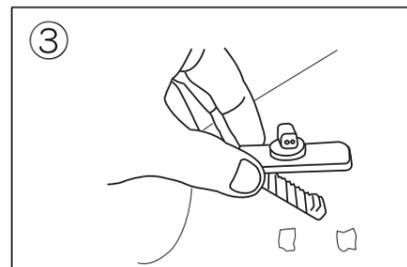
Aタイプ



① 2枚の板がツメで引っかかる仕組みになっておりますので、固定フック前方の隙間に細めのマイナスドライバーを差し込んで下さい。

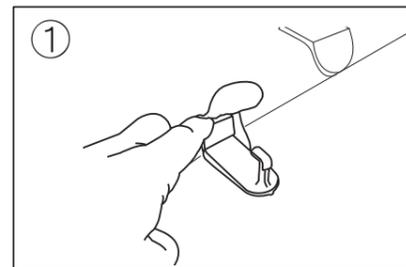
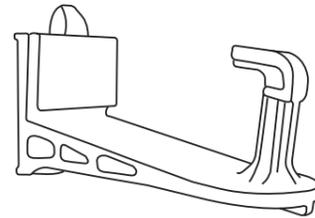


② 2枚の板を引っ掛けているツメが外れましたら、純正フックの上部を押し上げて下さい。

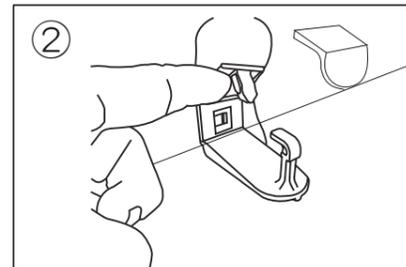


③ 純正フックを指でつまみゆっくり引き抜いて頂ければ、取り外し完了です。

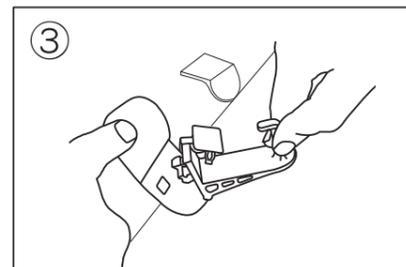
Bタイプ



① 純正フックは、本体のツメとストッパー付きの蓋によって固定されております。

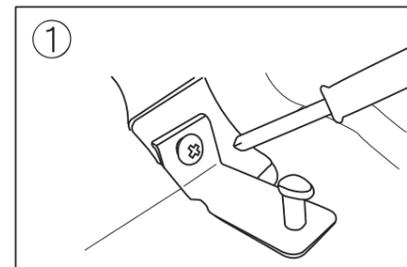
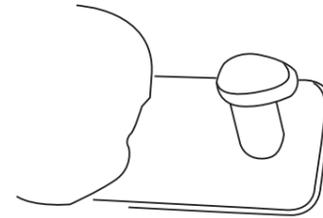


② 純正フック根元に付いているストッパー付きの蓋を指先か工具を用いてめくり上げて下さい。

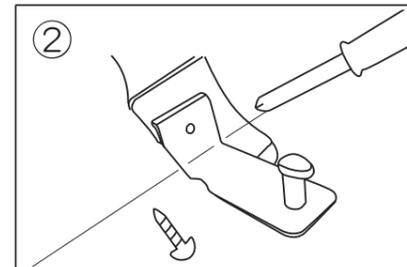


③ 純正フックを指でつまみ上下左右に手繰りながら引いて頂ければ、取り外し完了です。

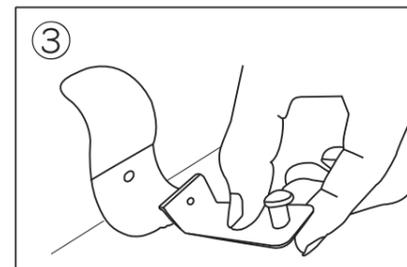
Cタイプ



① 純正フックは、プラスネジによって車両に固定されております。

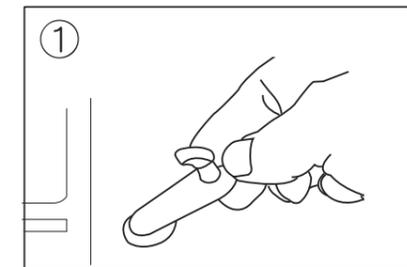
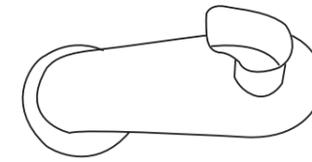


② プラスドライバーで純正フックが固定されているネジを外して下さい。

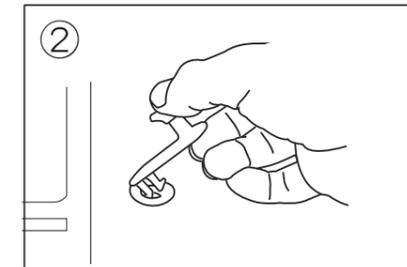


③ あとは、純正フックを引いて頂ければ取り外し完了です。

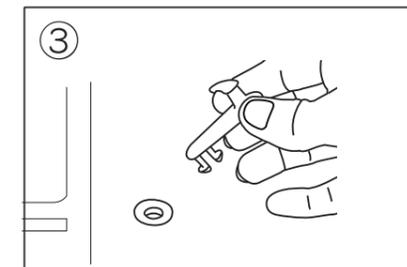
Dタイプ



① 2本のツメで純正フックが車両に固定されています。

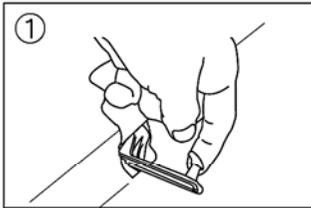
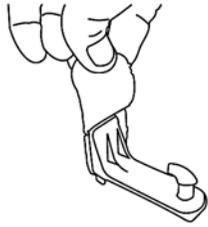


② ゆっくり斜めに押し上げて頂きますと、固定されているツメが外れます。

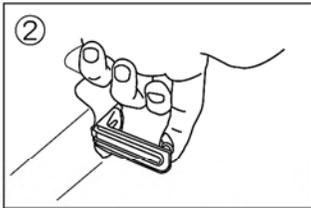


③ あとは、指で取って頂ければ、純正フック取り外し完了です。

Eタイプ



① 純正フックを左右どちらかに90度回転させてください。

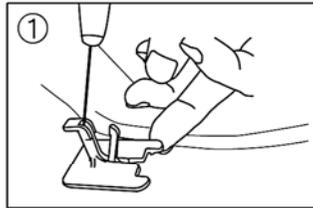
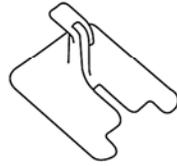


② 回転させますと、車側と純正フックとのかみ合わせが無くなります。

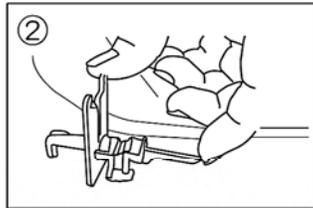


③ 純正フックを指でつまみ上下左右に手繰りながら引いて頂ければ、取り外し完了です。

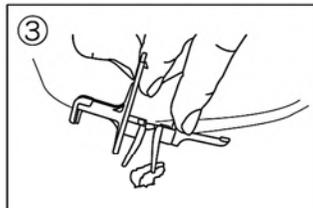
Fタイプ



① 純正フック先端切れ目に細いピンなどを差込ツメを外しながら前方を指で押し上げます。

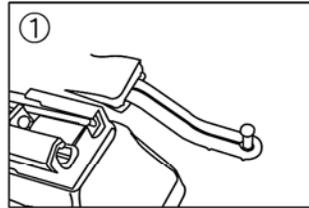


② ツメが外れましたら先端を2分割に分け180度に広げると、純正フック根元の固定が緩まります。



③ あとは、指でつまみ取って頂ければ、純正フックを取り外す事が出来ます。

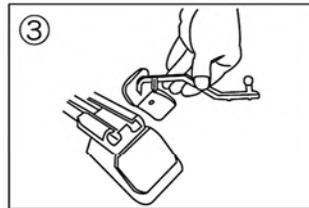
Gタイプ



① 純正フックは、車輻側の穴に挿し込み固定されております。

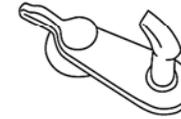


② 純正フックの根元を持ち、左右に手繰りながら上に引き上げて下さい。

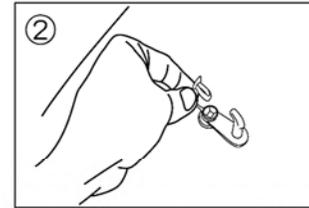


③ あとは、純正フックを車輻側から完全に抜いて頂ければ、取り外し完了です。

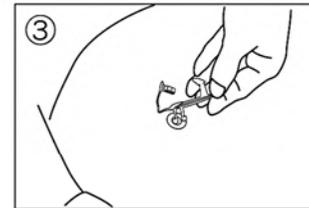
Hタイプ



① 純正フックは、本体のツメとフック根元のストッパーによって固定されております。

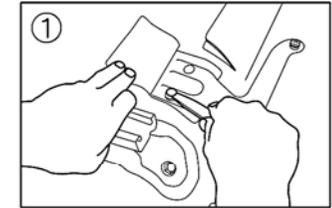
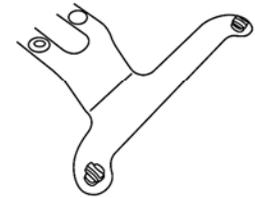


② 工具を用いて図のようにフック根元のストッパーを外します。

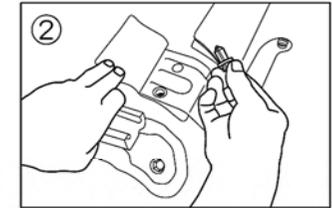


③ 次に、本体をゆっくりと斜めに押し上げて頂ければ固定されているツメが外れますので、これで純正フック取り外し完了です。

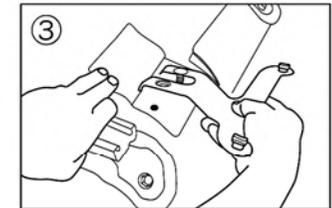
Iタイプ



① ヘラなどを用いて、純正フック根元にある固定ピンのストッパーを押し上げて下さい。

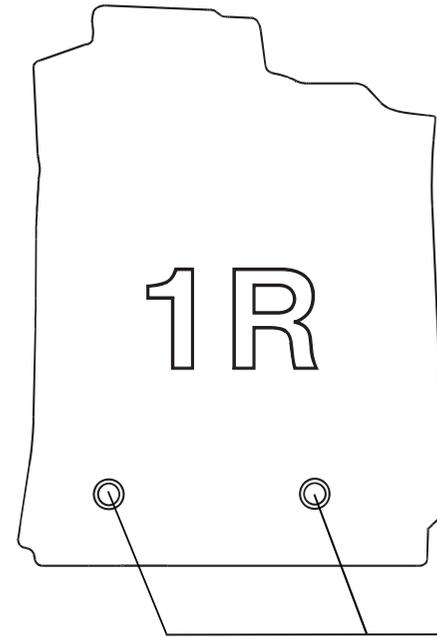
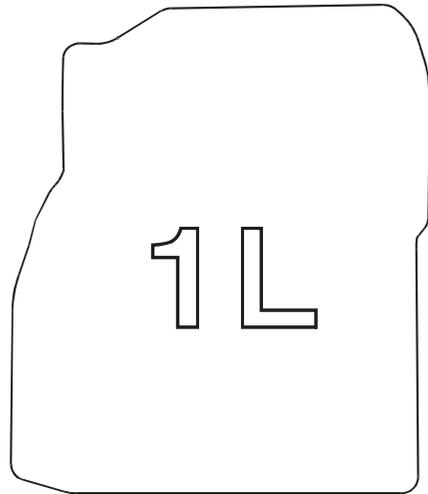


② ストッパーを押し上げた後、固定ピンを外します。



③ 固定ピンが外れましたら、純正フック本体を左右に手繰りながら上にあげて頂ければ、取り外しは完了です。

内容物確認書



専用固定穴

※マットを固定する純正フックは非対応となる為
必ず付属の専用固定フックをご使用下さい。

※純正フックの取り外し方法については、
別紙の純正フック取り外し説明書 G タイプをご参照下さい。

内容物

1 R × 1
1 L × 1
専用固定フック × 2